

2013年3月期第2四半期決算説明会

2012年11月27日

電気興業株式会社

目次

1. 上期決算ハイライト

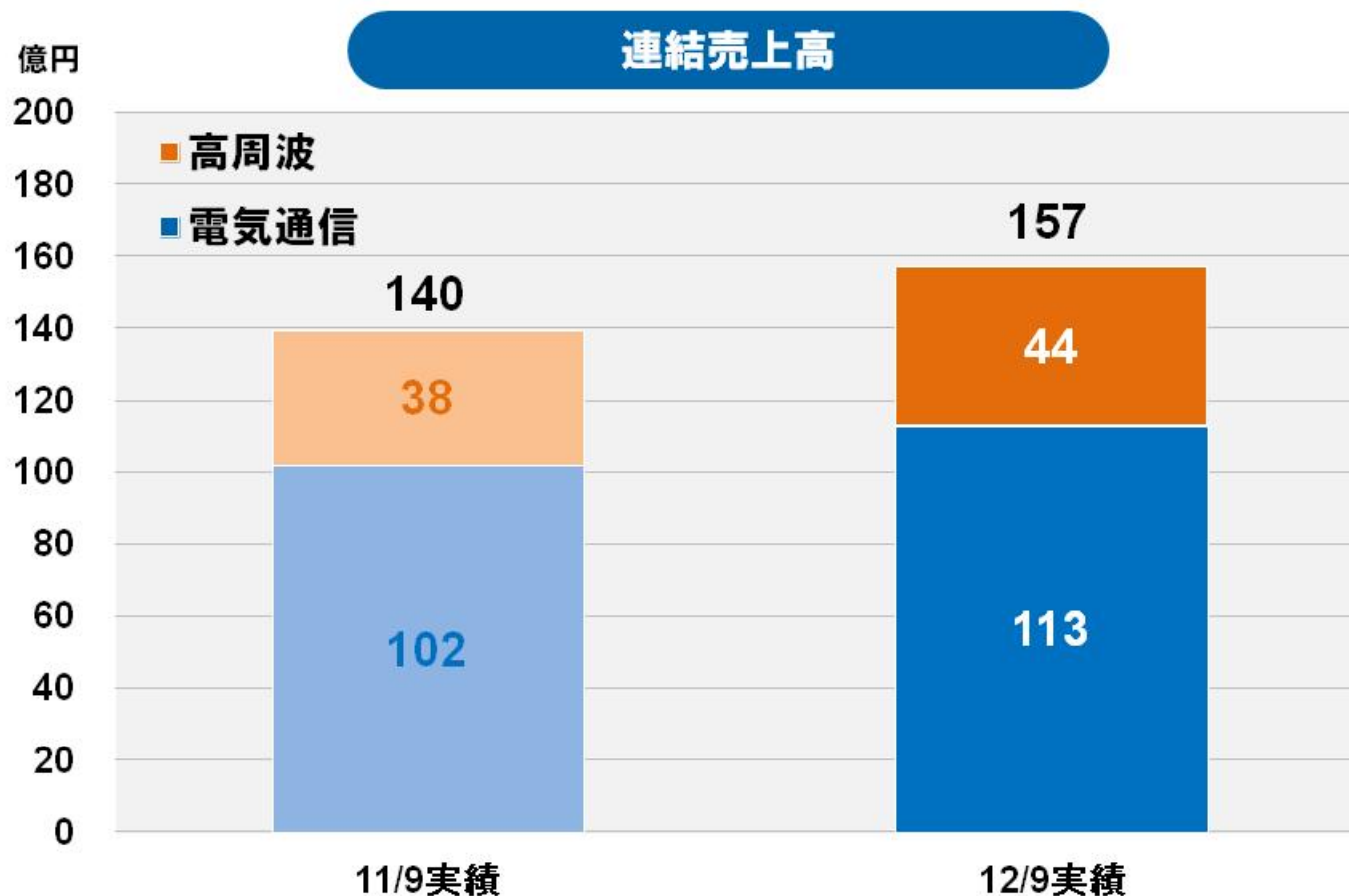
2. 単体セグメントの状況

3. 通期業績見通し

上期決算ハイライト

連結売上高

- 連結売上高は12.3%の増収
- 電気通信部門、高周波部門共に2桁増収を確保



連結売上高
157億円
前年同期比
17.1億円増収
(12.3%増)

電気通信
113億円
前年同期比
11.4億円増収
(11.2%増)

高周波
44億円
前年同期比
5.8億円増収
(15.2%増)

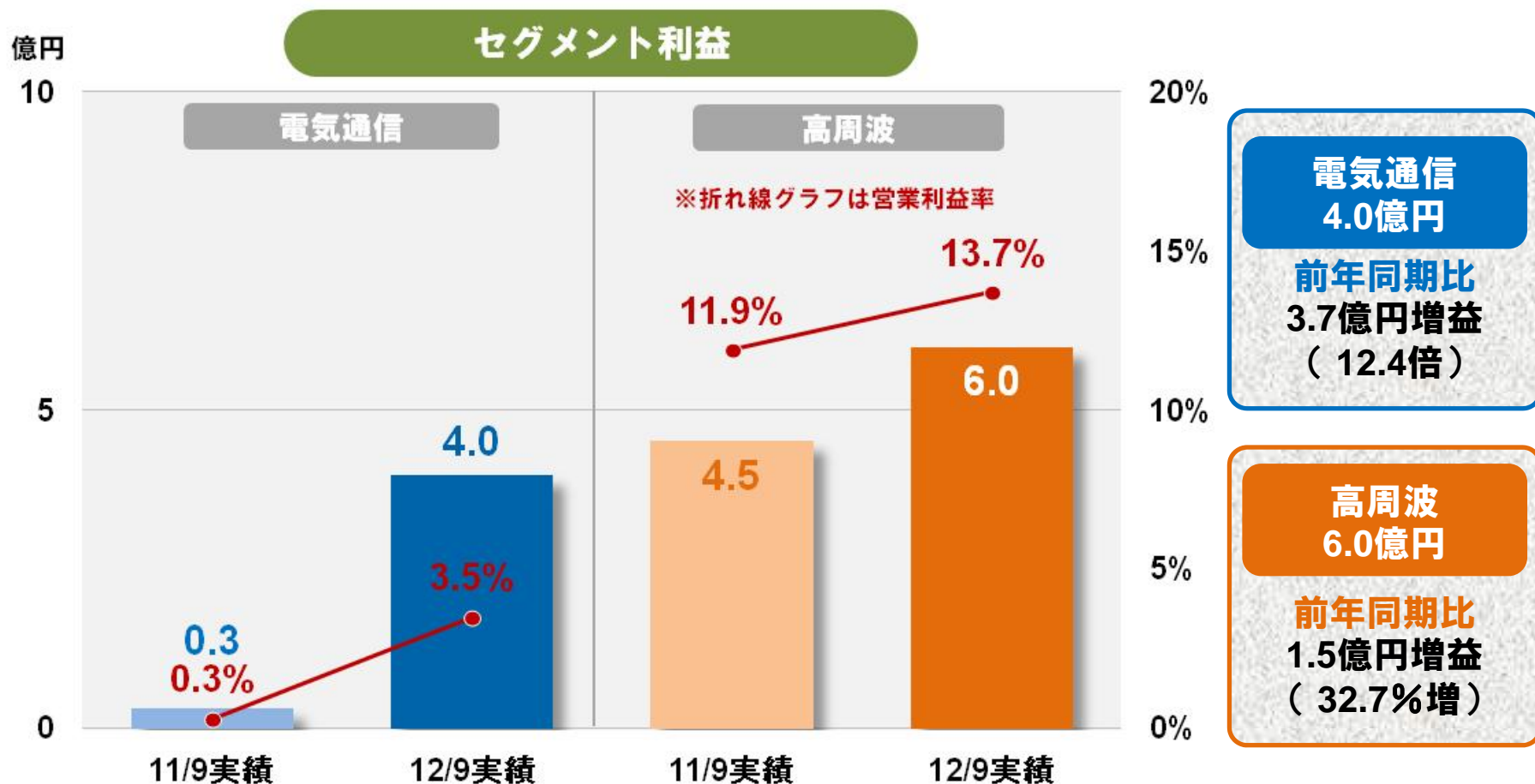
連結営業利益

- 比較的利益率の高い移動通信および放送の売上高が増収となったことに加え、売上高の増加に伴って販管費負担も軽減されたことから、上期の営業損益は黒字転換



セグメント利益【連結】

- 電気通信部門は、移動通信アンテナ売上高の回復と放送関連の採算性向上を主因に3.7億円の増益
- 高周波部門は増収効果により3割強の増益



上期連結業績の概況

(単位：百万円)

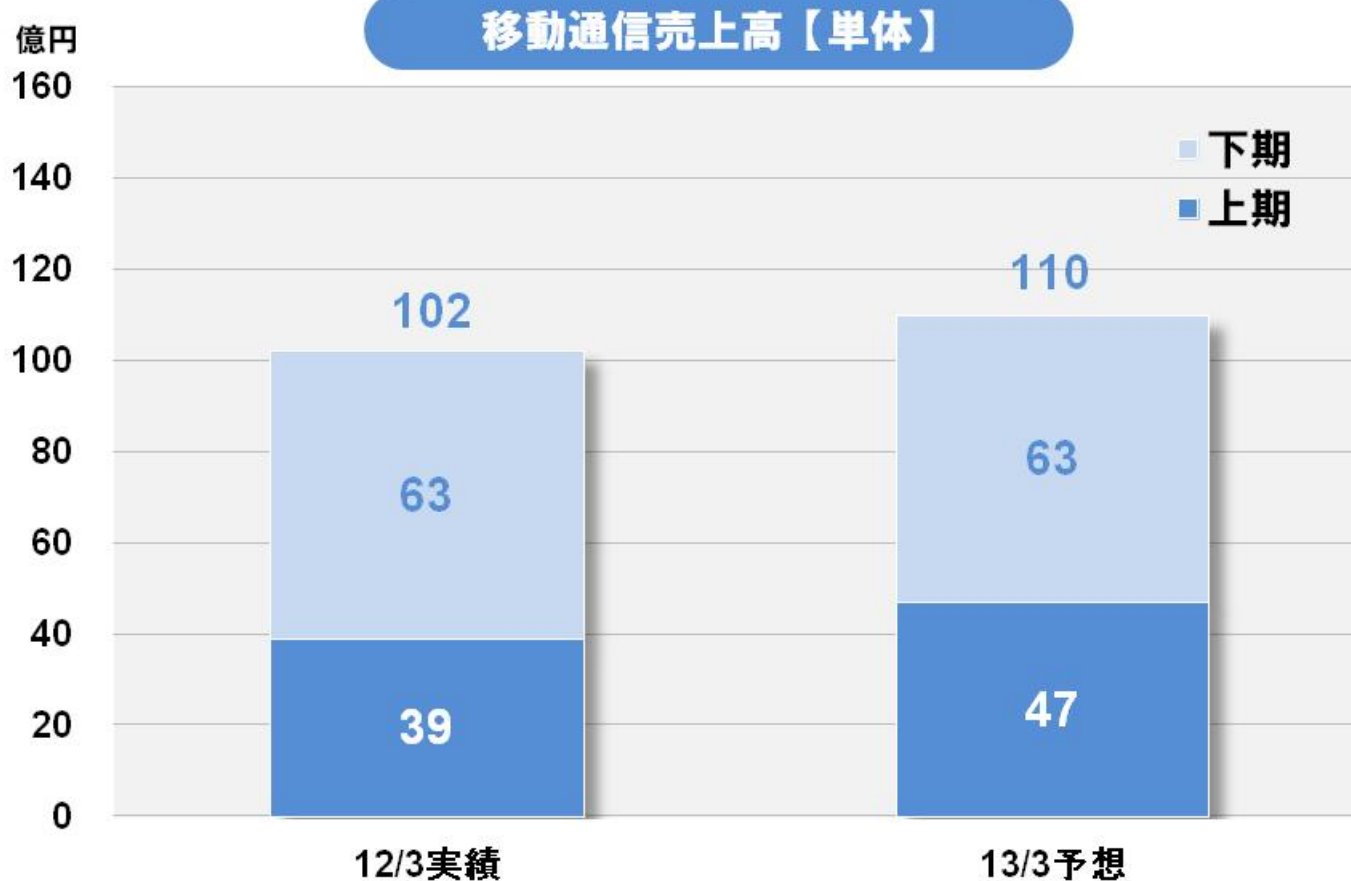
	11/9 実績	12/9 実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	13,972	15,686	1,713	12.3%
電気通信	10,173	11,308	1,135	11.2%
高周波	3,797	4,375	578	15.2%
売上原価	12,102	13,161	1,059	8.8%
売上総利益	1,869	2,524	654	35.0%
販売費及び一般管理費	2,335	2,476	140	6.0%
営業利益	-466	47	514	-
売上高営業利益率	-3.3%	0.3%	-	-
電気通信	31	397	365	1,144.5%
売上高営業利益率	0.3%	3.5%	-	-
高周波	451	599	147	32.7%
売上高営業利益率	11.9%	13.7%	-	-
一般管理費他	-949	-948	1	-0.1%
経常利益	-334	153	488	-
売上高経常利益率	-2.4%	1.0%	-	-
四半期純利益	-528	-136	392	-

(注1) その他セグメントの売上高は省略

単体セグメントの状況

移动通信売上高【単体】

- 上期については、震災の影響により一時的な需要の落ち込みがあった前上期に比べ、アンテナ需要が回復したことから20%増収
- 下期は前年同期並みの売上高を見込み、通期で7.5%増収の見通し



上期実績
47億円

前年同期比
7.8億円増収
(20.1%増)

通期予想
110億円

前年同期比
7.6億円増収
(7.5%増)

放送売上高【単体】

- マルチメディア放送関連工事の進捗が良かったことから、上期は2割強の増収
- 通期では、東京スカイツリー関連需要が前期で終了した反動により減収となるものの、70億円の売上高を確保する見通し

放送売上高【単体】



上期実績
25億円

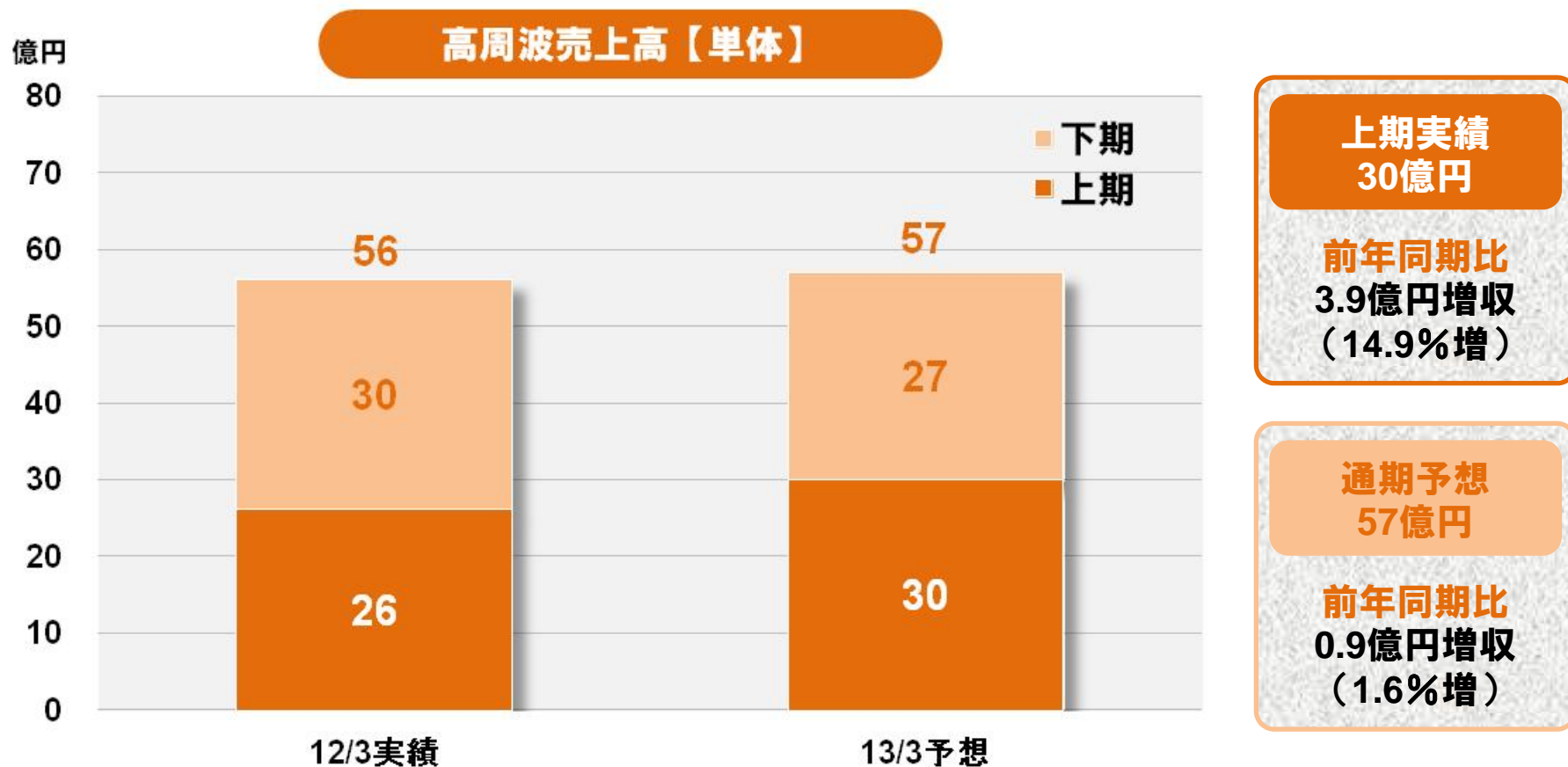
前年同期比
4.7億円増収
(23.4%増)

通期予想
70億円

前年同期比
5.4億円減収
(7.1%減)

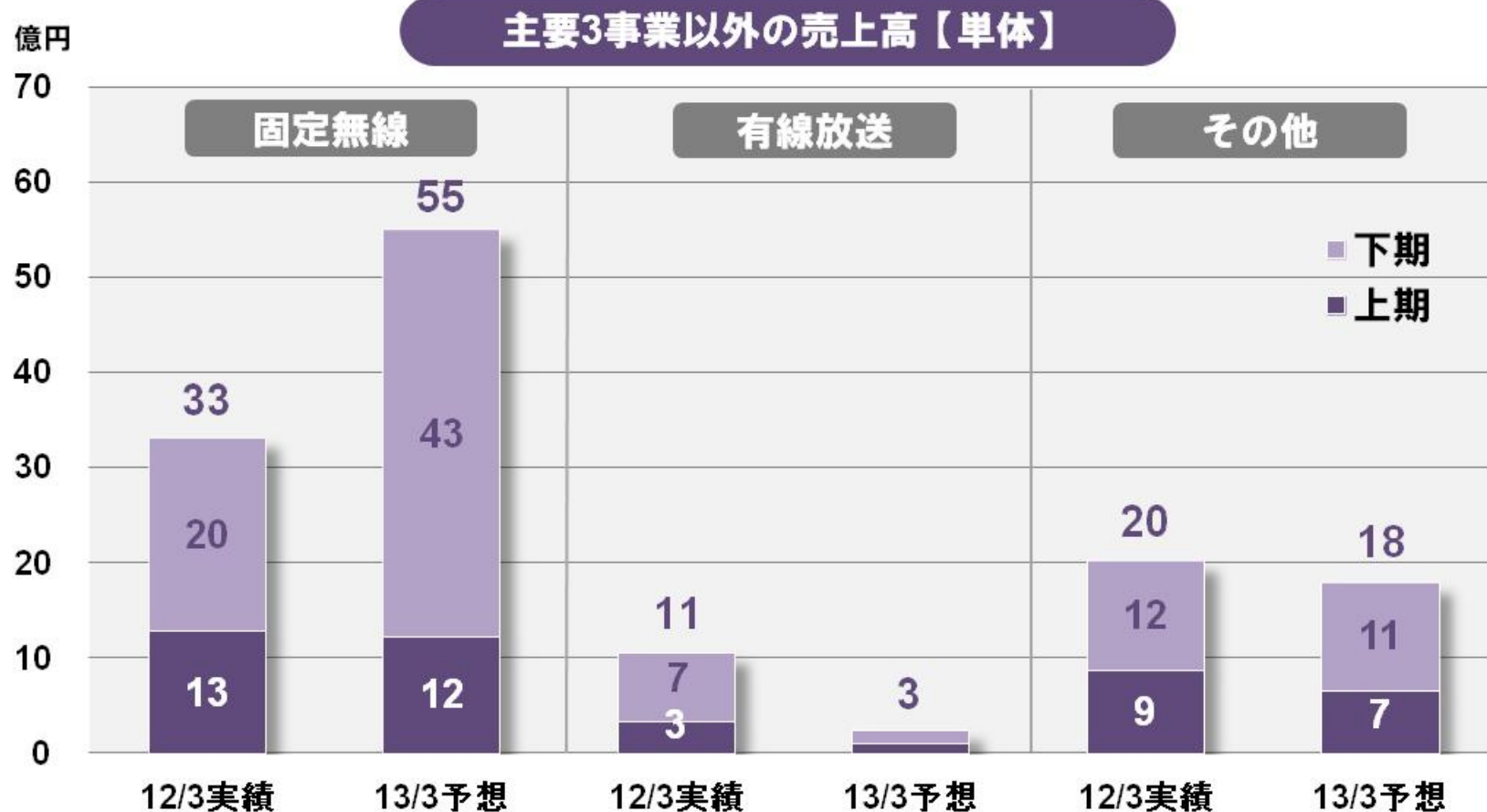
高周波売上高【単体】

- 主要顧客である自動車関連メーカーの設備投資が活発であったことから、上期は14.9%の増収
- 下期売上分についても既に受注を確保しており、通期で1.6%増収の57億円の売上を予想



主要3事業以外のセグメント

- 固定無線の売上は下期偏重となるが、震災の影響により前期に大きく落ち込んでいた官公庁関連の需要を取り込むことで、通期売上は前期比1.7倍の55億円を見込む
- 有線放送は放送デジタル化に伴いテレビ電波障害対策を中心に需要が急減する見通し
- その他は、太陽光発電関連の案件獲得が順調も、業績寄与は来期のため、前期並みの売上水準



通期業績見通し

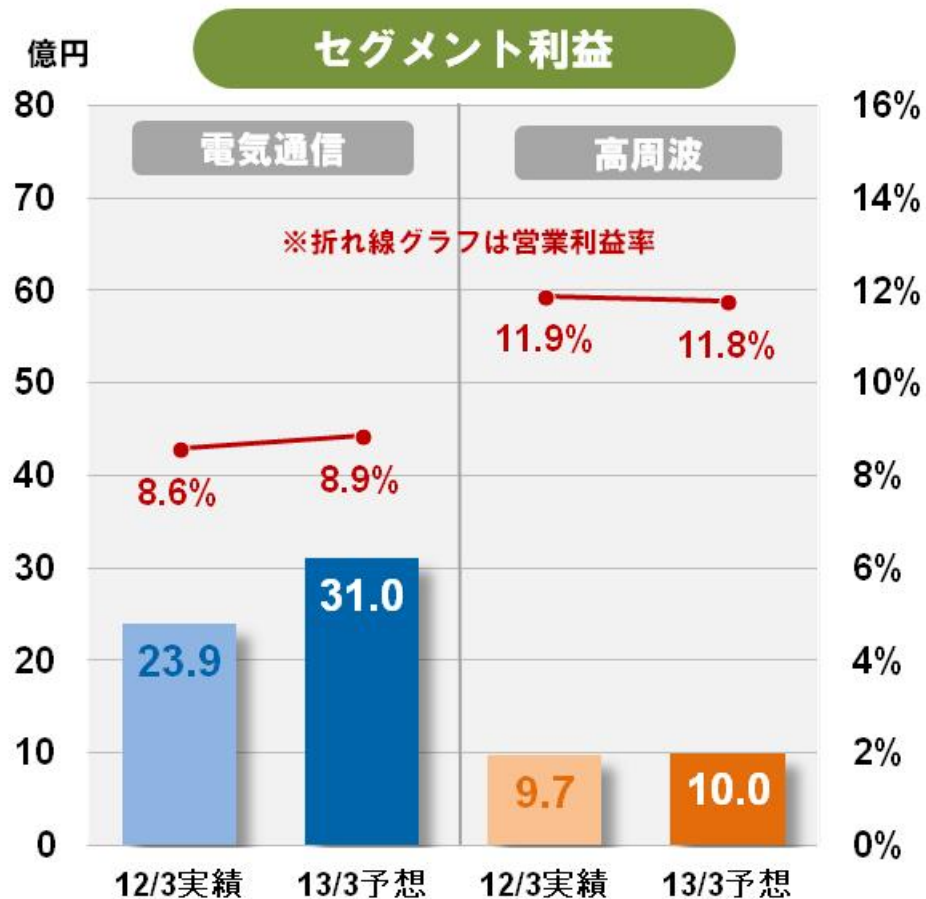
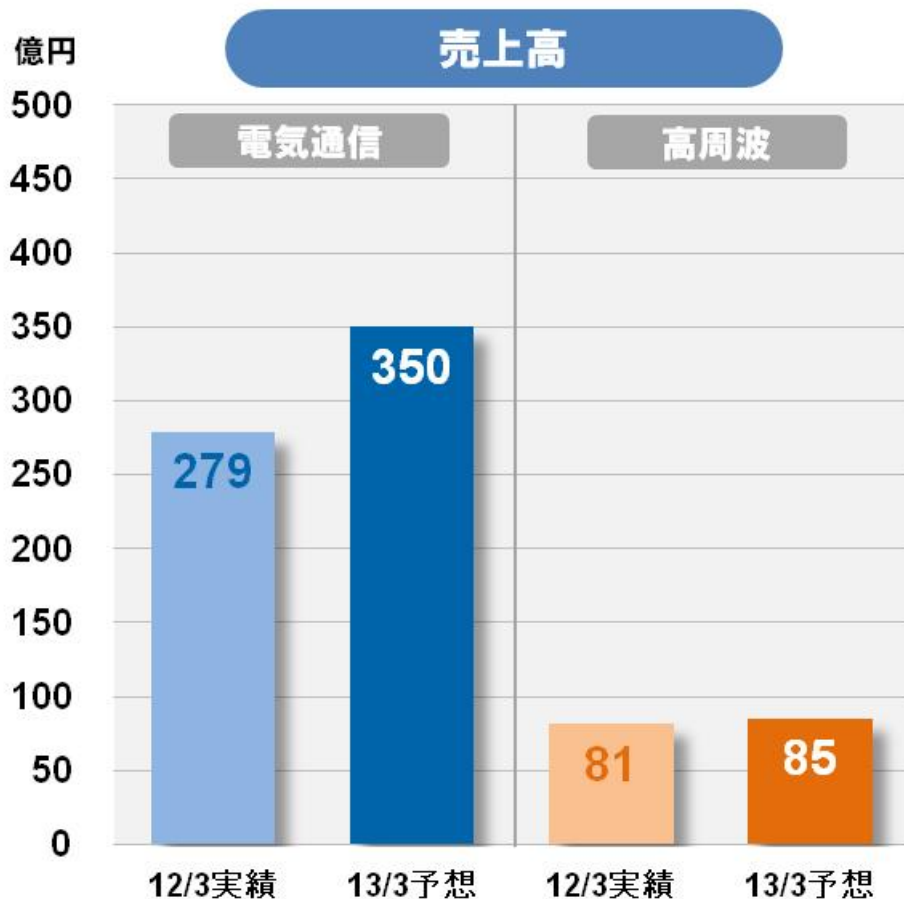
連結売上高・営業利益

- 通期の連結業績については、期初予想を継続
- 連結売上高は20.7%の増収、連結営業利益は61.2%の増益を予想



セグメント業績【連結】

- セグメント別の業績についても期初予想からの変更はない
- セグメント別売上高は、電気通信が25.4%の増収、高周波は4.5%の増収見通し
- セグメント利益は、電気通信が29.6%増益、高周波は3.4%増益の見通し



通期連結業績見通しの概況

(単位：百万円)

	12/3 実績	13/3 予想	前期比	
			増減額	増減率
売上高	36,038	43,500	7,461	20.7%
電気通信	27,900	35,000	7,099	25.4%
高周波	8,134	8,500	365	4.5%
営業利益	1,364	2,200	835	61.2%
売上高営業利益率	3.8%	5.1%	-	-
電気通信	2,392	3,100	707	29.6%
売上高営業利益率	8.6%	8.9%	-	-
高周波	967	1,000	32	3.4%
売上高営業利益率	11.9%	11.8%	-	-
一般管理費他	-1,994	-1,900	94	-4.8%
経常利益	1,550	2,400	849	54.8%
売上高経常利益率	4.3%	5.5%	-	-
当期純利益	1,869	1,300	-569	-30.5%
ROE	5.1%	3.5%	-	-

(注1) その他セグメントの売上高は省略

株主還元

- 従来の株主還元方針を今期も継続
- 連結ベースの配当性向40%を目途に、期末配当として1株当たり7円を予定

株主還元策の考え方

- 連結ベースでの配当性向40%を目途に配当
ーただし、当面1株当たり年間配当5円を下限として設定
- 株主還元策および資本効率の改善策として、自己株式の取得も選択肢として視野に入れ検討



現時点では、期末配当として1株当たり7円を予定

業績予想に関する注意事項

この資料の数値のうち、過去の事実以外の計画、方針、その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それらはいずれも、現時点において当社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、かかる予想値は、リスクや不確定要因を含むものであって、現実の業績は諸々の要因により、かかる予想値と異なってくる可能性があります。かかる潜在的リスクや不確定要因としましては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更等が含まれます。